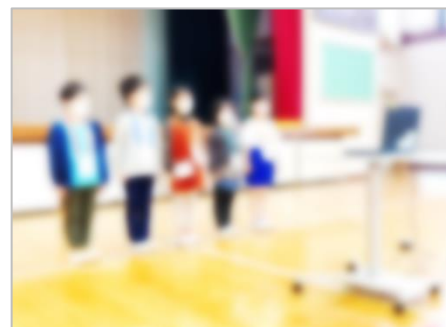


本年度の教科担任制について

校長 藤田 雅彦

1学期がスタートして3週間。新しい環境でのお子様たちの様子はいかがでしょうか。新しい学年、新しいクラス、新しい友だちや先生との新しい出会いについて、学校でのようすを話してくれているでしょうか。私も会う子どもたちに「どうですか、新しいクラスは?」「新しいお友だちはできましたか?」と聞いています。皆、「楽しいです」「大丈夫です」という返事が返ってきていますが…。いい出会い、いいスタートであってほしいと願うばかりです。御家庭でも気に掛けていただき、何か気になることがありましたらお知らせください。どうぞよろしくお願いいたします。



オンラインで行われた「1年生を迎える会(4/20)」

昨年度より、5・6年で取組が始まった教科担任制。令和5年度には、市内全小学校で全教科での教科担任制が行われる予定です。本年度2年目を迎えた本校では、各学年の3名の教員が「国語」「算数」「社会科・図工」を受け持ち、自分の学年の3つのクラスの授業を担当する形でスタートしました。体育は各担任が担当するものの、昨年度の音楽科、理科、G・S科に加え、家庭科も専科教諭が担当しています。

<令和4年度5・6年教科担当>

	国語	算数	社会	図工	体育	理科	音楽	G・S	家庭科
5-1	高井	紙本	家根谷	家根谷	紙本	高崎	松村咲	佐々木	竹内
-2	高井	紙本	家根谷	家根谷	高井	高崎	松村咲	佐々木	竹内
-3	高井	紙本	家根谷	家根谷	家根谷	高崎	松村咲	佐々木	竹内
6-1	高波	山中	本間	本間	本間	田中	松村咲	佐々木	竹内
-2	高波	山中	本間	本間	高波	田中	松村咲	佐々木	竹内
-3	高波	山中	本間	本間	山中	田中	松村咲	佐々木	竹内

本校は昨年度、市内実践モデル校10校の一つとして「小学校教科担任制」をスタートしました。求められている効果として、○教材研究の深化等による、授業の質の向上 ○複数教員による指導体制により、多面的な児童理解に基づく指導支援の充実 ○中学校から始まる教科担任制に慣れ親しむことで中学校生活への不安軽減と円滑な接続（これまでも、毎年10月に実施している『つぼみの日』で、中学校の先生方から説明を受けたり、授業を体験したりといった取組が不安解消に役立ってきました）等が挙げられています。改めて授業を受けている子どもたちに聞いてみました。「多くの先生と知り合えるから、それぞれの先生に色々な面を見てもらえていいと思う。（6年生男子）」、「中学生気分が味わえてうれしい（5年生女子）」という声や「先生によって、ノートの書き方などの授業ルールが異なり、ちょっと戸惑う。（6年生男子、5年生女子）」といった声も。また、子どもたちからの声だけでなく、「高学年だけでなく学校全体で共通理解を図ることの重要性」や「学習ルールの確認」等々、我々の視点からも見えてきた課題もあります。そんな声にも耳を傾けながら、引き続き、「より深く、分かりやすい授業」を目指し、「多くの眼で一人ひとりを見つめ、気付き、よりきめ細かな指導」ができるよう継続して取り組んでいきたいと考えております。